

令和	6	年度	事業者番号	0202	事業所番号	020200
----	---	----	-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A … 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代 表 事 業 所 名	浦和合同庁舎	前年度における事業所数	184
代 表 事 業 所 所 在 地	市 区 町 村	さいたま市浦和区	
	字 ・ 地 番	北浦和5－6－5	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産 業 分 類 名 （ 中 分 類 ）		98 地方公務	
分 類 番 号 （ 中 分 類 ）		98	
事 業 活 動 の 概 要		地方公務全般	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第3計画期間の削減目標

計 画 期 間		2	年 度	～	6	年 度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量	37,922	t-CO ₂	基準となる原単位	t-CO ₂ /㎡
		「第3期埼玉県地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」での削減目標（2030年度までに46%以上削減）を適用し、計画期間において、前年度比2.8%以上削減する（令和6年度までに32,902 t-CO ₂ 以下に削減）。				
	その他ガス					

(2) 第4計画期間の削減目標

計 画 期 間		7	年 度	～	11	年 度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	基準となる排出量		t-CO ₂	基準となる原単位	
	その他ガス					

事業所リスト

番号	事業所名	所 在 地
1	浦和合同庁舎	さいたま市浦和区北浦和 5 - 6 - 5
2	別紙参照	
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

3 事業所の温室効果ガス排出量

（1）原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	計 画 期 間				
	令和 2 年度 (2020年度)	令和 3 年度 (2021年度)	令和 4 年度 (2022年度)	令和 5 年度 (2023年度)	令和 6 年度 (2024年度)
	17,573	18,783	17,886	17,709	

（2）計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算（t-CO₂）

		計 画 期 間				
		令和 2 年度 (2020年度)	令和 3 年度 (2021年度)	令和 4 年度 (2022年度)	令和 5 年度 (2023年度)	令和 6 年度 (2024年度)
エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂	基準 37,922	34,813	37,243	35,312	34,785	
	前 年 度 比 （ % ）	—	7.0	-5.2	-1.5	
	基準となる排出量に対する 削 減 率 （ % ）	8.2	1.8	6.9	8.3	
そ の 他 ガ ス	非 エ ネ ル ギ ー 起 源 CO ₂					
	メ タ ン					
	一 酸 化 二 室 素					
	ハ イ ド ロ フ ル オ ロ カ ー ボ ン					
	パ ー フ ル オ ロ カ ー ボ ン					
	六 ふ っ 化 い お う					
	三 ふ っ 化 室 素					
温 室 効 果 ガ ス の 合 計		34,813	37,243	35,312	34,785	

（3）計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況（エネルギー起源CO₂）

CO₂換算（t-CO₂/指標）

		計 画 期 間				
		令和 2 年度 (2020年度)	令和 3 年度 (2021年度)	令和 4 年度 (2022年度)	令和 5 年度 (2023年度)	令和 6 年度 (2024年度)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	基準	0.0392	0.0419	0.0394	0.0384	
	前 年 度 比 （ % ）	—	7.0	-6.0	-2.6	
	基準となる原単位に対する削減率 (%)					
活 動 規 模 の 指 標	単 位	888,189.96	888,161.15	895,566.46	906,112.15	
床面積	m ²					

(4) エネルギー起源CO₂排出量の増減に影響を及ぼす要因の分析

令和2年度 (2020年度)	新型コロナウイルス感染拡大の影響に伴い、県の指定管理施設の一部で休業等が生じた。これにより、指定管理施設の電気使用量が令和元年度比で約23%減少し、全体のCO ₂ 排出量が減少した。
令和3年度 (2021年度)	新型コロナウイルス感染拡大防止策として、空調運転の増強を行った結果、電気使用量が約8%増加、都市ガス使用量が約10%増加し、エネルギー起源CO ₂ 排出量が増加した。
令和4年度 (2022年度)	令和4年度は、令和3年度と比較し新型コロナウイルスが比較的落ち着いて、全庁的に時間外の削減が見られたことや、危機管理防災センターのLED化を行ったため、電力使用量が約4%削減し、エネルギー起源CO ₂ 排出量が削減した。
令和5年度 (2023年度)	令和5年度は、新型コロナウイルスが5類に分類されたことで5月以降の保健所の休日稼働がなくなった。そのため、保健所全体でのCO ₂ 排出量が前年度と比較して約100t減少した。その他、県有施設のLED化や改修による施設の休館などがあったため、全体としてエネルギー使用量が1.5%ほど減少した。
令和6年度 (2024年度)	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

No	対 策 の 区 分			対 策 概 要	実施 予定 年度	実施 した 年度	推計 削減量(t) (1年度 当たり)
	区分 番号	区 分 名 称					
		大 区 分	中 区 分				
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	第3期地球温暖化対策実行計画(事務事業編)の推進	R3	R3	
2	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	埼玉県カーボン・マネジメントシステムの運用	R4	R4	
3	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	さいたま県土整備事務所ほか2施設のエコオフィス化(空調+LED化)改修事業	R2	R2	
4	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	熊谷地方庁舎ほか14施設のエコオフィス化(LED化)改修事業	R2	R2	
5	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	熊谷高等技術専門学校秩父分校ほか7施設のエコオフィス化(空調+LED化)改修事業	R3	R3	
6	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	浦和合同庁舎(別館・庁舎棟第Ⅰ期)のエコオフィス化(空調)改修事業	R4	R4	
7	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	浦和合同庁舎(第Ⅰ期)ほか10施設のエコオフィス化(LED化)改修事業	R4	R4	
8	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	浦和合同庁舎(庁舎棟第Ⅱ期)のエコオフィス化(空調)改修事業	R5	R5	
9	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	浦和合同庁舎(第Ⅱ期)ほか10施設のエコオフィス化(LED化)改修事業	R5	R5	
10	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	環境整備センターほか6施設のエコオフィス化(空調)改修事業	R6		
11	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	自動車税事務所大宮支所ほか10施設のエコオフィス化(LED化)改修事業	R6		
12							
13							
14							
15							

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

--